



◀ 大空と大地の祭典

干拓地の夏の恒例行事となった「大空と大地のひまわりカーニバル2004」が8月22日、笠岡ふれあい空港とその周辺で開催されました。

大空の部では、飛行機やヘリコプター、ジャイロプレーンなどの航空ショー、ヘリコプターの遊覧飛行が行われ、観客も間近で見る実機に大興奮していました。大地の部では、井笠地域の特産品販売のコーナーでそれぞれの地域の味をPRしたほか、ラジコン模型コーナーやハムフェスタコーナーなどもあり、長蛇の列ができていました。

また、当日は、干拓地の名物「100万本のひまわり」が満開。訪れた人たちは、壮大なひまわり畑で記念写真を撮るなどして楽しんでいました。



▶ お母さん、モーターが回ったよ！

8月18日、陶山公民館で「おもしろ電気教室」が行われました。これは、地域の子どもと大人がふれあいを深めるため組織された「土曜チャレンジクラブ」が夏休みの特別行事として企画したものです。参加した25人の子どもとその保護者は、中国電力職員の人から電気についてのお話を聞きました。

その後は、自分たちでモーターを作り、モーターが回り始めたときには、「回った！回った！」と喜びの声を上げていました。



◀ きれいな町で迎えよう！

国体リハーサル大会を間近に控えた8月5日、全国から来られる選手たちをきれいな町で迎えたいと、金浦地区パトロール隊（生江浜）8名が、笠岡総合スポーツ公園西側道路沿いの清掃活動を行いました。

参加した赤田範経さんは、「始めた頃は、すぐにごみ袋50～60枚分になっていました。でも、今は定期的に見回りをしたり、ごみ拾いをするのでかなり少なくなってきました。これからも、無理することなくがんばっていきたい。」と笑顔で話してくださいました。



▶ 百歳おめでとう

7月30日、この日で満百歳を迎えられた太田クマノさん（茂平）を県と市が訪問し、お祝いに羽毛布団と吉備焼のつぼなどを贈りました。

太田さんは、たくさんのご家族からも祝福され、みんなと一緒に記念撮影をしていました。太田さんの長寿の秘けつは、「朗らかに過ごし、物事を気にしないこと」だそうです。

太田さん、いつまでもお元気でいてください。

